

- 問1 2012年にロンドンで夏季オリンピックを開催した島国は、長年ヨーロッパの統合組織に加盟していましたが、2020年1月にこの組織から正式に離脱しました。この出来事に関する記述として最も適切なものはどれか。 (2023年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--------------------------------------|
| 1. イギリスが、国民投票などの結果に基づきヨーロッパ連合（EU）から脱退した | 2. ドイツが、経済格差を是正するためにヨーロッパ連合（EU）からの脱退を宣言した | 3. イギリスが、軍事的な中立を保つために北大西洋条約機構（NATO）から脱退した | 4. フランスが、通貨統合に反対してヨーロッパ共同体（EC）から脱退した |
|---|---|---|--------------------------------------|
- 問2 EU（ヨーロッパ連合）や、北アメリカで見られる経済的な結びつきにおいて、加盟国間で関税をなくすなどの取り組みを行った結果、隣接する特定の加盟国間での貿易の割合が極めて高くなる現象を何と呼びますか。 (2018年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------|-------------|------------|------------|
| 1. 地域内貿易の活発化 | 2. 世界貿易の均等化 | 3. 持続可能な開発 | 4. 輸入代替工業化 |
|--------------|-------------|------------|------------|
- 問3 北欧に位置するノルウェーでは、国内の総発電量の約9割以上を特定の再生可能エネルギーでまかなっています。この国で最も主要な発電方式はどれですか。 (2024年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|----------|---------|---------|
| 1. 風力発電 | 2. 原子力発電 | 3. 火力発電 | 4. 水力発電 |
|---------|----------|---------|---------|
- 問4 ノルウェーの西海岸に見られるフィヨルドと、日本の三陸海岸や志摩半島に見られるリアス海岸は、どちらも複雑に入り組んだ海岸線を持つ共通点がありますが、その成り立ちには違いがあります。フィヨルドの形成に直接関わった要因として、リアス海岸には見られない特徴的なものはどれですか。 (2022年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------|-----------------------|------------------------|-----------------------|
| 1. 過去にその地域を覆っていた氷河による浸食 | 2. 波の浸食によって削られた海食崖の連続 | 3. 火山活動による大規模な陥没と海水の侵入 | 4. 河川の浸食によってできたV字谷の沈降 |
|-------------------------|-----------------------|------------------------|-----------------------|
- 問5 ヨーロッパの国々の中には、険しい山地が国土の大部分を占めているため、農耕や居住に適した平地が限られている国があります。このような地形的特徴を持つ国と、その要因となっている山脈の組み合わせとして正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2016年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------|-------------------------|-------------------------------|-------------------------|
| 1. イギリスやドイツにおける、スカンディナビア山脈 | 2. フランスやオランダにおける、ピレネー山脈 | 3. スイスやイタリアにおける、アルプス山脈やアペニン山脈 | 4. デンマークやベルギーにおける、ウラル山脈 |
|----------------------------|-------------------------|-------------------------------|-------------------------|
- 問6 フランスの産業的特徴について、工業面での国際的な取り組みを説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2016年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. EU最大の農業国であるため、航空機などの高度な工業製品は北欧諸国からの輸入に依存している。 | 2. ヨーロッパ諸国間で部品製造を分担する国際分業を行い、国内で航空機の最終組み立てを行っている。 | 3. 他国に頼らず、全ての航空機部品を自国内で一貫生産する体制を築いている。 | 4. 安価な労働力を確保するため、航空機の組み立て工場のすべてをアジアやアフリカに移転させている。 |
|--|---|--|---|
- 問7 ヨーロッパにおける言語の分布を調査した資料において、ドイツ、イギリス、そしてスウェーデンなどの北欧諸国を含む北西部から中部の地域に広く分布している言語グループを何といいますか。 (2024年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|------------|-----------|-----------|
| 1. ゲルマン系言語 | 2. ギリシャ系言語 | 3. スラブ系言語 | 4. ラテン系言語 |
|------------|------------|-----------|-----------|
- 問8 北欧のノルウェー沿岸などに広く見られる、奥行きのある複雑な形状をした湾をフィヨルドと呼びます。この地形が形成される主な原因となった作用と、その後の過程について説明したものとして正しいものはどれですか。 (2020年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 氷河によって削り取られた深いU字型の谷に、海面の上昇や土地の沈降によって海水が入り込んだ。 | 2. サンゴ礁が堆積してできた地形が、波の強い侵食作用を受けて複雑に入り江を形成した。 | 3. 石灰岩が二酸化炭素を含む雨水によって溶かされ、その窪地に海水が流れ込んで形成された。 | 4. 河川の侵食によってできたV字型の谷が、海面の上昇によって海水に満たされて沈水海岸となった。 |
|--|---|---|--|
- 問9 ドイツ周辺で見られる気候のデータとして、年平均気温が10.0℃、年降水量が578.3mmという統計があります。この地域の気温と降水量の推移に関する説明として、背景や理由を含めて正しく述べたものはどれですか。 (2021年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 偏西風や暖流の影響を受けるため、冬の気温が氷点下にならないほど温暖で、気温の変化を示す曲線がなだらかになる。 | 2. 熱帯収束帯の影響を強く受けるため、年間を通じて気温が25℃を超え、降水量が2000mmを上回る多雨となる。 | 3. 広大な大陸の内部に位置するため、夏と冬の気温差が非常に大きく、年降水量は300mmを下回るほど乾燥する。 | 4. 南半球に位置しているため、北半球とは季節が逆になり、7月前後の気温が最も低く推移する。 |
|---|--|---|--|
- 問10 北ヨーロッパのノルウェーなどの地域では、土地利用の統計において耕地面積の割合が低く、森林や牧場・牧草地の割合が非常に高いという特徴があります。このような土地利用が行われる背景にある自然環境と、その環境に適応して発展した農業形態の説明として最も適切なものを選びなさい。 (2026年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 夏の降水量が極端に少ないため、乾燥に強いオリーブやぶどうを栽培し、羊を放牧する地中海式農業が発展した。 | 2. 熱帯に近い高温多雨な気候を利用し、輸出を目的として特定の農作物を大規模に栽培するプランテーションが発展した。 | 3. 温暖で平坦な土地が広がっているため、小麦の栽培と豚などの家畜の飼育を組み合わせた混合農業が発展した。 | 4. 冷涼な気候のため穀物の栽培が困難であり、牧草地を活用して乳牛を飼育し、乳製品を生産する酪農が発展した。 |
|--|---|---|--|
- 問11 1993年を境にヨーロッパ諸国の食生活が変化した背景を説明した記述として、欧州連合（EU）の発足による影響をふまえた最も適切なものを選びなさい。 (2021年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 域外からの輸入を完全に禁止する法律が制定されたため、すべての加盟国で自給自足が達成され、伝統的な食文化が保護されるようになった。 | 2. すべての加盟国で共通のメニューを食べることが義務付けられたため、各国固有の食文化が消滅し、食生活の均一化が急激に進んだ。 | 3. 共通通貨ユーロの導入によって物価が非常に高騰したため、人々は安価な冷凍食品のみを食べるようになり、外食文化が衰退した。 | 4. 域内での物資の移動にかかる関税や国境検査が原則として廃止されたことで、他国の新鮮な農産物や特産品が安く流通し、食生活が多様化した。 |
|---|---|--|--|
- 問12 2019年の統計資料によると、日本、フランス、オランダ、ドイツのうち、小麦と牛乳・乳製品の自給率がともに100%を大きく超え、EU（欧州連合）最大の農業国として多くの農産物を輸出している国はどこですか。 (2023年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|-------|--------|
| 1. フランス | 2. オランダ | 3. 日本 | 4. ドイツ |
|---------|---------|-------|--------|

いちごドリルプリント

- 問1 スイスのジュネーブは、多くの国際機関が集まる国際都市としての性格を持っています。この都市にまつわる20世紀の歴史的な出来事について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 産油国の利益を守るために設立された石油輸出国機構 (OPEC) の本部として機能した。 | 2. 冷戦期の軍事同盟である北大西洋条約機構 (NATO) の本部が、中立の観点から置かれた。 | 3. 第二次世界大戦後、世界の安全保障を担う国際連合の本部が最初に建設された。 | 4. 第一次世界大戦後に平和維持を目的として発足した、国際連盟の本部が置かれた。 |
|--|---|---|--|
- 問2 2020年の統計において、生産量1位がスペイン、2位がイタリア、3位がチュニジアとなっている農産物はどれですか。この農産物は地中海沿岸地域で古くから栽培されています。 (2025年 青森県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|--------|---------|-------|
| 1. オリーブ | 2. トマト | 3. オレンジ | 4. 小麦 |
|---------|--------|---------|-------|
- 問3 明治時代の日本が医学を学ぶ手本として多くの留学生を送り出し、北里柴三郎などの医学者が研究を行ったヨーロッパ中部の国はどこか。この国は、19世紀にネアンデル谷でヒト属の化石が発見された地でもあり、1990年には東西の分断を乗り越えて再統一を果たしました。 (2019年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|--------|---------|
| 1. フランス | 2. イギリス | 3. ドイツ | 4. アメリカ |
|---------|---------|--------|---------|
- 問4 ユーラシア大陸の西部に位置し、その大部分が北半球の中緯度から高緯度にかけて広がっている州として適切なものを選びなさい。 (2026年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. アフリカ州 | 2. ヨーロッパ州 | 3. 北アメリカ州 | 4. オセアニア州 |
|----------|-----------|-----------|-----------|
- 問5 ヨーロッパ南部の地中海沿岸に位置するイタリアでは、夏の乾燥する気候を利用して、オリーブやブドウ、柑橘類などの栽培が行われています。また、北部の平野部では冬小麦の栽培も盛んです。このような気候条件や地形に合わせて、自給用の穀物と商品作物の栽培を組み合わせた農業を何と呼びますか。 (2024年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|---------|-----------|-------|
| 1. ブランテーション | 2. 混合農業 | 3. 地中海式農業 | 4. 酪農 |
|-------------|---------|-----------|-------|
- 問6 ヨーロッパ北西部の北海を含む海域は、世界でも有数の豊かな漁場となっています。この海域において、魚が集まりやすい好漁場が形成される自然環境の理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 一年中流水に覆われているため、人間による乱獲が防がれ、魚が保護されているため。 | 2. 大陸棚と呼ばれる水深の浅い海底が広がり、暖流と寒流がぶつかる「潮目」があるため。 | 3. 赤道に近い熱帯の海域であり、サンゴ礁によって多様な生態系が維持されているため。 | 4. 水深が数千メートルに達する深い海溝があり、深海からの湧昇流が絶えず発生しているため。 |
|--|---|--|---|
- 問7 ヨーロッパの農業において、混合農業が地中海沿岸の農業と比べて、家畜の飼育を重視しながらも穀物栽培を組み合わせている主な理由は何ですか。 (2022年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 地中海沿岸に比べて夏に一定の降水量があり、家畜の餌となる飼料作物や穀物の栽培に適しているため。 | 2. 地中海沿岸では家畜の需要が全くなく、肉類を消費する文化が西ヨーロッパ特有のものだから。 | 3. 家畜を育てるための広大な牧草地が不足しており、穀物栽培を代わりに行う必要があるから。 | 4. アルプス山脈より北の地域では、冬の寒さが厳しすぎて果樹の栽培が一切不可能だから。 |
|--|--|---|---|
- 問8 2010年から2017年にかけての「電気自動車の保有台数」の変化について、ノルウェー、アメリカ、中国、日本の4か国の統計から読み取れる傾向として、最も適切な説明はどれですか。 (2021年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. ノルウェーは人口や自動車総数は少ないが、人口一人あたりの電気自動車普及率は突出して高い。 | 2. 日本は自動車の総保有台数が多いため、人口一人あたりの電気自動車の割合もアメリカを上回っている。 | 3. 中国は電気自動車の保有台数が世界で最も多いが、人口一人あたりで見ても世界最高水準である。 | 4. アメリカは人口一人あたりの電気自動車保有台数が、2010年から2017年の間でノルウェーを追い抜いた。 |
|---|--|---|--|
- 問9 面積は約2300万平方キロメートル、人口は約7億4200万人であり、パンやパスタを主食とする文化が根付いている州における、社会や経済の特徴として最も適切なものはどれか。 (2017年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--------------------------------------|--|
| 1. 域内の多くの国で共通通貨ユーロが導入され、市場の統合が進められている。 | 2. 季節風の影響を強く受け、沿岸部や平野部を中心に稲作が盛んに行われている。 | 3. 熱帯雨林の開発が進む一方で、焼畑農業などの伝統的な生活も見られる。 | 4. 大量生産・大量消費の生活様式が広まり、巨大な穀物メジャーが農業に影響を与えている。 |
|--|---|--------------------------------------|--|
- 問10 EUの統計において、一人あたりの国民総所得が4万ドル以上の国はすべて2003年以前の加盟国であり、2004年以降に加盟した国々の多くは2万ドル以下となっています。こうしたEU加盟国間の経済格差を是正し、地域全体の均衡ある発展を目的として行われているEUの取り組みとして、適切なものを選択してください。 (2024年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---------------------------------------|---|
| 1. 新しく加盟した国々に対して、旧加盟国との貿易に高い関税をかけることを許可する | 2. 経済発展が遅れている地域に対し、道路や通信網の整備などのために地域開発資金を援助する | 3. すべての加盟国の通貨を強制的にユーロへ統一し、物価を完全に一致させる | 4. 一人あたりの国民総所得が低い国の加盟資格を取り消し、少数の豊かな国だけで統合を進める |
|---|---|---------------------------------------|---|
- 問11 2010年から2018年にかけての各国の発電状況に関する統計において、総発電量に占める再生可能エネルギーの割合が、イギリスでは約6.8%から35.4%へ、ドイツでは約16.5%から37.0%へと、ともに大幅に上昇しています。このように、欧州諸国を中心として再生可能エネルギーの導入が急速に進められている主な目的は何ですか。 (2022年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------------|------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 石炭などの化石燃料の消費を増やし、安価な電力を供給するため | 2. 温室効果ガスの排出を抑え、地球温暖化を防止するため | 3. バイオマス発電のために大規模な森林伐採を行い、農地を確保するため | 4. 原子力発電への依存度をさらに高め、エネルギー自給率を向上させるため |
|----------------------------------|------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|
- 問12 ヨーロッパのアルプス山脈を源流とし、ドイツやオランダなどを経て北海へと注ぐライン川のように、複数の国を流れ、条約によってどの国の船でも自由に航行ができる河川を総称して何と呼びますか。 (2026年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 国境河川 | 2. 内陸河川 | 3. 国際河川 | 4. 外来河川 |
|---------|---------|---------|---------|

- 問1 ヨーロッパ南部の地中海沿岸に位置するイタリアでは、夏の乾燥する気候を利用して、オリーブやブドウ、柑橘類などの栽培が行われています。また、北部の平野部では冬小麦の栽培も盛んです。このような気候条件や地形に合わせて、自給用の穀物と商品作物の栽培を組み合わせた農業を何と呼びますか。（2024年 東京都公立入試 類似）
1. 酪農 2. プランテーション 3. 地中海式農業 4. 混合農業
- 問2 日本のエネルギー供給は石炭・石油・天然ガスなどの化石燃料が8割以上を占めていますが、ドイツなどのヨーロッパ諸国では、これら化石燃料の割合を6割程度に抑える一方で、太陽光や風力などを利用したエネルギーの供給割合を2割以上に高めています。このような、自然界に常に存在し、繰り返し利用することが可能なエネルギーの総称として正しいものはどれですか。（2019年 福島県公立入試 類似）
1. 再生可能エネルギー 2. バイオマスエネルギー 3. 化石エネルギー 4. 原子力エネルギー
- 問3 ヨーロッパの農業において、混合農業が地中海沿岸の農業と比べて、家畜の飼育を重視しながらも穀物栽培を組み合わせている主な理由は何ですか。（2022年 奈良県公立入試 類似）
1. 地中海沿岸では家畜の需要が全くなく、肉類を消費する文化が西ヨーロッパ特有のものだから。 2. 地中海沿岸に比べて夏に一定の降水量があり、家畜の餌となる飼料作物や穀物の栽培に適しているため。 3. アルプス山脈より北の地域では、冬の寒さが厳しすぎて果樹の栽培が一切不可能だから。 4. 家畜を育てるための広大な牧草地が不足しており、穀物栽培を代わりに行う必要があるから。
- 問4 EU（欧州連合）域内での自由な移動の影響について説明した次の文章の（ ）に当てはまる言葉の組み合わせとして、最も適切なものを選びなさい。「EU内では国境を越えた移動が自由であるため、所得格差を背景に（ ）から（ ）へと人々が移動する傾向がある。その結果、（ ）の諸国では、働き手が流出することによる（ ）が大きな社会問題となっている。」（2024年 大分県公立入試 類似）
1. ① 南ヨーロッパ ② 西ヨーロッパ ③ 出生率の急激な上昇 2. ① 東ヨーロッパ ② 西ヨーロッパ ③ 労働力の不足 3. ① 東ヨーロッパ ② 北ヨーロッパ ③ 人口密度の過密化 4. ① 西ヨーロッパ ② 東ヨーロッパ ③ 失業率の上昇
- 問5 EU加盟国における経済状況の変化について、2005年から2017年の統計に基づいた分析として正しい記述はどれですか。なお、ここではバルト海沿岸の国々を比較の対象とします。（2020年 福島県公立入試 類似）
1. 新しく加盟した国々は、一人あたりの国民総所得の額そのものは大きいものの、経済成長が頭打ちになったため、増加率がマイナスに転じている。 2. 2001年以降に加盟した国々の一人あたりの国民総所得は、2005年時点では1万ドル未満であったが、2017年までに約2倍に増えている。 3. すべてのEU加盟国において、2005年から2017年にかけて一人あたりの国民総所得の増加率は一定であり、加盟時期による経済成長の差は見られない。 4. 2001年以前からの加盟国の一人あたりの国民総所得は、2005年から2017年にかけて大幅に減少し、新しく加盟した国々の水準を下回った。
- 問6 ヨーロッパ諸国のエネルギー政策に関する記述として、原子力発電を一切利用せず、火力発電のほかに水力発電や再生可能エネルギーを組み合わせ、電力を確保している国として正しいものを次の中から選びなさい。（2018年 愛知県公立入試 類似）
1. イギリス 2. ドイツ 3. フランス 4. イタリア
- 問7 国内で消費される食料のうち、どの程度を国内生産で賄えているかを示す指標を「食料自給率」と呼びます。オランダやフランスといったヨーロッパの国々が、日本と比較して小麦や乳製品の食料自給率が高い水準にある理由として、最も適切な説明はどれですか。（2023年 徳島県公立入試 類似）
1. 国土の大部分が乾燥帯に属しており、限られた水資源を輸出用の果実や野菜の栽培だけに集中させているため。 2. 広大な農地や平坦な地形を活かし、高度に機械化された大規模な農業や効率的な酪農が行われているため。 3. 山地が多く耕作面積が限られているため、生産コストを下げるためにあえて特定の高級食材の生産のみに特化しているため。 4. 降水量が極めて多いため、主食である米の生産を優先しつつ、余った土地をすべて小麦の栽培に充てているため。
- 問8 ヨーロッパの地形について、イタリアの北方に位置するアルプス山脈が、北欧の山脈と比較して標高が高く、非常に険しい地形となっている理由を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2014年 愛媛県公立入試 類似）
1. 新期造山帯に属しており、現在も地殻変動が活発で隆起する力が強いため。 2. 安定陸塊に属しており、氷河によって地表の柔らかな土砂がすべて削り取られたため。 3. 古期造山帯に属しており、長期間の浸食を受けたことで岩肌が露出しているため。 4. 環太平洋造山帯の一部であり、プレートとの沈み込みに伴う激しい火山活動が繰り返されたため。
- 問9 地中海沿岸の地域において、オリーブやブドウといった果樹栽培が伝統的に盛んである理由について、気候の観点から説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2023年 長崎県公立入試 類似）
1. 冬の寒さが極めて厳しいため、冬を越える耐寒性の強い永年性の果樹を植える必要があるから 2. 夏の時期に降水量が極端に少なく乾燥するため、乾燥に強い性質を持つ樹木を選ぶ必要があるから 3. 夏に連日激しいスコールが降るため、多湿な環境でも根腐れしにくい作物を選ぶ必要があるから 4. 一年を通じて高温多湿であり、果実の成長が非常に早いから、収穫効率が良いから
- 問10 世界の統計データにおいて、1人あたりの国内総生産（GDP）が1万ドルを超えており、年間の二酸化炭素総排出量が1500百万トン程度の規模を持つ国があります。この国の排出量が多い背景として、最も適切な説明はどれか。（2018年 兵庫県公立入試 類似）
1. 広大な国土と寒冷な気候により、暖房や輸送のためのエネルギー消費が多く、原油や天然ガスなどの資源産業も盛んであるため。 2. アフリカ大陸で有数の経済規模を誇り、金やダイヤモンドなどの鉱業が盛んであるが、1人あたりの国内総生産は5000ドル程度にとどまっているため。 3. 人口が世界で最も多く、急速な経済発展に伴う工業化によって、石炭を中心としたエネルギー消費が爆発的に増加したため。 4. 1人あたりの国内総生産はまだ低い水準にあるが、人口が14億人を超えており、安価な電力を供給するために石炭火力発電に依存しているため。
- 問11 EU（欧州連合）域内における「経済格差」がもたらしている状況や、それに関連する動きについて述べた記述として正しいものはどれですか。（2024年 鳥取県公立入試 類似）
1. 国民総所得の低い国々の経済を底上げするため、EUは域外の特定の国に対してのみ、例外的に高い関税をかけることを禁止している。 2. 賃金水準の低い東ヨーロッパの国々から、より高い賃金を求めて西ヨーロッパの国々へ労働者が移動する現象が見られる。 3. 経済発展の遅れている東ヨーロッパの国々を保護するため、EU域内では国ごとに農産物や工業製品への関税が維持されている。 4. 加盟国間の経済格差をなくすために、EU域内を移動する労働者に対しては、国をまたぐごとに高額な移動税を課している。

- 問1 ヨーロッパの航空機産業について、フランス南西部のトゥールーズに本社や最終組み立て工場を置く企業を中心とした生産体制の特徴として、最も適切な説明を選択してください。（2025年 東京都公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 原材料の確保から部品製造、最終組み立てまでのすべての工程を、トゥールーズ周辺の地域のみで完結させている。 | 2. ヨーロッパ各国の分業体制がとられており、各国で製造された部品をトゥールーズに集約して最終製品を組み立てている。 | 3. かつて北東部で産出された鉄鉱石を主な原料として利用するため、現在も内陸の鉱山地帯が航空機生産の全工程を担っている。 | 4. EU非加盟国からの安価な部品輸入を促進するため、フランス国内の工場はすべて沿岸部の港湾都市に集中している。 |
|---|--|--|--|
- 問2 2020年におけるポーランドの輸出相手国を示す統計において、隣接する特定の国が全体の約30パーセントという突出した割合を占めています。この最大の輸出相手国として正しいものはどれですか。（2026年 山梨県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|---------|--------|------------|
| 1. ロシア | 2. イギリス | 3. ドイツ | 4. アメリカ合衆国 |
|--------|---------|--------|------------|
- 問3 日本がある4つの国から輸入している品目の内訳を確認したところ、国Aは力カオ豆が30%、国Bは電気機器が30%と一般機械が17%、国Cは電気機器が36%とバナナが7%、国Dは乗用車が24%と医薬品が18%でした。このうち、ドイツに該当する国を選びなさい。（2020年 岩手県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 国B | 2. 国D | 3. 国A | 4. 国C |
|-------|-------|-------|-------|
- 問4 イギリスの輸出統計において、日本などの他の先進工業国と比較して特徴的な品目として、北海から産出されるものが含まれます。この品目が分類される項目として、最も適切なものはどれですか。（2020年 鳥取県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------|---------------|------------------|--------------|
| 1. 鉄鋼などの重工業製品 | 2. 繊維などの軽工業製品 | 3. 先端技術に用いるレアメタル | 4. 原油などの地下資源 |
|---------------|---------------|------------------|--------------|
- 問5 ヨーロッパ諸国における主要な宗教の分布について述べた次の文のうち、各国の統計データにおける信仰傾向と合致する組み合わせとして正しいものを、あとのの中から選びなさい。なお、ノルウェーとドイツについては同じグループ、フランスとハンガリーについては別の共通するグループとして分類するものとします。（2020年 岩手県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. ノルウェー・ドイツ：プロテスタント、フランス・ハンガリー：カトリック | 2. ノルウェー・ドイツ：正教会、フランス・ハンガリー：カトリック | 3. ノルウェー・ドイツ：プロテスタント、フランス・ハンガリー：正教会 | 4. ノルウェー・ドイツ：カトリック、フランス・ハンガリー：プロテスタント |
|---------------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|
- 問6 ロシア連邦などに分布する「タイガ」と呼ばれる地帯の説明として、最も適切なものはどれか。（2022年 青森県公立入試 類似）
- | | | | |
|------------------------|-------------------------------|----------------------------|----------------------------|
| 1. 広葉樹と針葉樹が混ざり合って生えている | 2. 一年中凍りついている永久凍土の上にコケ類が生えている | 3. 寒さに強い針葉樹を中心とした森林が広がっている | 4. 乾燥に強い丈の短い草が生える草原が広がっている |
|------------------------|-------------------------------|----------------------------|----------------------------|
- 問7 ある国の経済指標を確認すると、一人当たりの国民総所得が約48,000ドルと高く、第1次産業従事者の割合は約2.0%と極めて低い数値を示していました。このデータが示す国として、最も適切なものを選びなさい。（2017年 北海道公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|---------|-------|-------|
| 1. イギリス | 2. ブラジル | 3. タイ | 4. 中国 |
|---------|---------|-------|-------|
- 問8 EU（欧州連合）域内における「経済格差」がもたらしている状況や、それに関連する動きについて述べた記述として正しいものはどれですか。（2024年 鳥取県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 加盟国間の経済格差をなくすために、EU域内を移動する労働者に対しては、国をまたぐごとに高額な移動税を課している。 | 2. 国民総所得の低い国々の経済を底上げするため、EUは域外の特定の国に対してのみ、例外的に高い関税をかけることを禁止している。 | 3. 賃金水準の低い東ヨーロッパの国々から、より高い賃金を求めて西ヨーロッパの国々へ労働者が移動する現象が見られる。 | 4. 経済発展の遅れている東ヨーロッパの国々を保護するため、EU域内では国ごとに農産物や工業製品への関税が維持されている。 |
|---|--|--|---|
- 問9 1990年から2018年にかけての主要国の統計において、二酸化炭素の総排出量と一人当たりの排出量の両方が減少傾向にあり、環境対策が進んでいるとされる国を次の中から選びなさい。（2023年 奈良県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------|--------|-------|------------|
| 1. 日本 | 2. ドイツ | 3. 中国 | 4. アメリカ合衆国 |
|-------|--------|-------|------------|
- 問10 ヨーロッパ連合（EU）は、面積が約447.2万平方キロメートルにおよび、GDPでも世界有数の規模を誇っています。このようにヨーロッパの多くの国々が統合し、一つのまとまった経済圏を築いている主な理由として最も適切なものはどれですか。（2019年 沖縄県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 石炭や鉄鋼などの資源を特定の国が独占し、域外への輸出を制限して利益を上げるため | 2. ヨーロッパ大陸を一つの国として統合し、各国が持つ主権や独自の言語を完全に廃止するため | 3. 加盟国がまとまることで市場規模を拡大し、アメリカや中国などの大国に対抗できる経済競争力を確保するため | 4. 域内の関税を高く設定することで、各国の伝統的な産業を個別に保護するため |
|--|---|---|--|
- 問11 明治時代の日本が医学を学ぶ手本として多くの留学生を送り出し、北里柴三郎などの医学者が研究を行ったヨーロッパ中部の国はどこか。この国は、19世紀にネアンデル谷でヒト属の化石が発見された地でもあり、1990年には東西の分断を乗り越えて再統一を果たしました。（2019年 東京都公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|---------|---------|--------|
| 1. フランス | 2. アメリカ | 3. イギリス | 4. ドイツ |
|---------|---------|---------|--------|
- 問12 ヨーロッパ連合（EU）が共通通貨であるユーロを導入した主な目的として、経済的な背景から説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2026年 山口県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. ヨーロッパ以外の地域との貿易を一切禁止し、域内だけで完結する自給自足の経済圏を作るため | 2. 両替の手間を省き、通貨の価値を安定させることで、域内の貿易や投資を活性化させるため | 3. 加盟国ごとに異なる通貨の価値を競わせることで、ヨーロッパ全体の軍事力を高めるため | 4. 国境を越えた人の移動を制限し、それぞれの国の伝統的な文化と国内産業を完全に分離するため |
|--|--|---|--|
- 問13 欧州連合（EU）加盟国間における労働力や企業の移動について述べた文章として、経済的な背景を踏まえた最も適切なものはどれですか。（2024年 茨城県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 高い賃金を求める労働者が西ヨーロッパから東ヨーロッパへ移動し、安価な労働力を求める企業が東ヨーロッパから西ヨーロッパへ進出している。 | 2. 高い賃金を求める労働者が東ヨーロッパから西ヨーロッパへ移動し、安価な労働力を求める企業が西ヨーロッパから東ヨーロッパへ進出している。 | 3. 域内の経済的格差が完全に解消されたため、現在は賃金格差を理由とした労働者の移動や企業の進出は行われていない。 | 4. 経済混乱を防ぐため、EUの規定によって東ヨーロッパから西ヨーロッパへの労働者の移動は厳しく制限されている。 |
|---|---|---|--|